

おはなし会

「能をひも解く ～小鍛冶について～」

能「小鍛冶」は名工とうたわれた小鍛冶宗近が、稲荷明神の助けによって名刀を打ち上げたという伝説を舞台化しています。主人公（シテ）は稲荷明神の遣いの狐で、宗近の相槌を狐が務める場面が見どころです。現在展示中の能面や装束、能の小道具についても解説しながら、実演を交えたお話で能を身近に親しんで頂ける講座です。皆様のご参加お待ちしております。

日 時：令和4年8月14日（日）14：00～15：00

講 師：大島 衣恵 氏（喜多流能楽師）

場 所：林原美術館ロビー

参加費：無料（入館料別途）※お支払いは当日となります。

定 員：30名（予約不要・当日先着順）



大島 衣恵氏（喜多流能楽師）

後楽園の能舞台で行われる岡山後楽能に2008年より出演。

本年11月3日に開催される第52回岡山後楽能でも能「小鍛冶」を演じる予定。



「小鍛冶白頭」後シテ

開催中の企画展「古美術ことば辞展」に池田家伝来の能装束や能面を始め、能「小鍛冶」に使用する能道具を展示しています。おはなし会と併せてお楽しみ下さい。

【お問い合わせ先】

林原美術館 〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15
TEL:(086)-223-1733/FAX:(086)-226-3089

